令和3年5月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

令和3年5月定例教育委員会会議録

1 開催日時、会場

令和3年5月28日(金) 13時30分~15時30分 十日町市役所川西庁舎 1階 地域活動室

2 出席

渡辺正範教育長、庭野三省委員、浅田公子委員、廣田公男委員、渡邊奈々子

3 説明のため出席した者

子育て教育部長(渡辺正彦)、文化スポーツ部長(金澤克夫)、教育総務課長(富井陽介)、学校教育課長(佐藤研一郎)、指導管理主事(細木久成)、生涯学習課長(樋口具範)、文化財課長(石原正敏)、スポーツ振興課長(庭野日出貴)、文化観光推進室長補佐(乗原善雄)

- 4 会議の内容
- (1)会議録署名委員の指名

署名委員:渡邊委員、庭野委員

- (2)報告事項
 - ① 共催•後援等報告
 - 資料のとおり

渡邊委員

・共催と後援の違いを教ええほしい。共催であれば教育委員会からお金が出るのか。

庭野スポーツ推進課長

・共催は市とともに開催すべき事業で、経済的支援や人的支援など教育委員会に一定 の役割を求めるものである。後援は事業を教育委員会の名でサポートするもの。

渡辺教育長

- ・補足だが、共催は主催者と同じ立場で、開催に責任を負うということである。共催であっても、お金を出す、人員を出すのは別の話である。後援は事業をバックアップすることを表明するというものである。
- ② 報告第1号 十日町市美術展無鑑査招待作家の委嘱について 渡辺教育長
 - 事務局の説明を求めた。

樋口生涯学習課長

・ 資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承した)

- (3)議決事項
 - ① 議案第1号 令和3年市議会第2回定例会提出補正予算案の承認について

渡辺教育長

・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

各担当

・ 資料に基づき説明

渡辺教育長

ALTが急遽2名帰国すると説明にあったが、どこの国か。

佐藤学校教育課長

・元々1名がカナダへ帰国予定で、6月補正でアメリカとフィリピンの2名分の帰国 旅費を補正したい。

庭野委員

• 角万寺スキー場管理棟の修繕とあるが、スキー場として機能しているのか。

庭野スポーツ振興課長

・スキー場としては廃止している。地域活動の拠点となっている

廣田委員

・学校給食費の公会計化に伴う超過勤務手当の補正だが、職員はすでに採用しているのか。

佐藤学校教育課長

採用している。

廣田委員

・ゼロから13万3千円の補正か。

佐藤学校教育課長

そうである。

廣田委員

・時間単価が千円くらいだとして、130時間くらいの残業時間を想定していると思う のだが、6月から来年3月まで150日程度であり、ほぼ毎日1時間程度残業する見 込みであり、事務的に大変な作業なのか。

佐藤学校教育課長

・4月末までに、3,500件ほどのデータを入力、確認をしなければならず、もうすで に終わって通常業務に戻っているが、これによる想定外の残業があり、今回補正し たものである。

廣田委員

• では、今後はもう残業はない見込みか。

佐藤学校教育課長

今後は残業がない予定であるが、公会計化は今年始まったばかりのもので、やって

みないと分からないところもある。

渡邊委員

• A L Tが2名急遽帰国するとのことで、追加は1名とあるが人数的には足りているのか。

佐藤学校教育課長

• ALTは5名配置したいと考えていたが、昨年度中に1名が帰国し、代わりの方が来る予定であったが、コロナの影響でイギリスから来られなくなってしまった。今年度は4名でスタートし、そのうち1名は元々帰国の予定であったが、さらに2名の方がコロナの影響もあってか急遽帰国の申し入れがあった。これらの代わりの方を国に要望しているが、コロナの影響でいつ来れるか見通しが立たない状況である。

渡邊委員

ALTは国の機関を通じてでないと入って来れないのか。

佐藤学校教育課長

そうである。

庭野委員

ALT頼みの英語教育を脱却しないと、こういった状況で困ることになる。地元で 英語を教えられる先生がいると良い。

佐藤学校教育課長

市でも検討したい。

(以上の質疑のあと決定した)

- ②議案第2号 十日町市奨学金等貸与条例の一部を改正する条例案の承認について 渡辺教育長
 - ・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

富井教育総務課長

・ 資料に基づき説明

廣田委員

・奨学金を返還する際に滞納される方はいるのか。

富井教育総務課長

少数だがいる。口座振替の手続きをしない方が滞納する傾向にある。

(以上の質疑のあと決定した)

5 その他

- (1) 学区適正化方針に関するアンケート調査について
 - ・資料に基づき説明

廣田委員

・未就学児の保護者にアンケートを取るということだが、これをどう活用するのか。

富井教育総務課長

・まずは、学区適正化の当事者となる保護者の認識を、市として確認したい。

廣田委員

・目的をきちんと押さえて、それに基づいた設問にするべきである。保護者の認識 を確認するだけでは目的としてはあいまいだと思う。

庭野委員

・特に中学校の統合をどう考えるかが大事で、川の西側に中学校がなくなるのはいかがなものか。中学校の統合は反対意見も多く聞き、どこに着地点を持ってくるか難しい問題である。

渡辺部長

・今回のアンケートでは、教育委員会の方針に関わらず、統合するとしたらどこの 学校と統合したいかを聞く設問を設けてあり、そこはしっかり聞きたいと考えてい る。

渡邊委員

・市からのアンケートは紙で届くが、保護者はLINEやPTAメールでやり取りをしている。ネット集計が可能であればいいのではないか。また、地域自治組織の合意がなければ、統合できないという認識でよいか。

渡辺部長

そのとおりである。地域自治組織がキーマンとなる。

渡邊委員

・自分が移住してきたのは8年前だが、その前の人に話を聞くと、生徒数が3、4名でも学校が存続していた。そのように最後の最後まで存続させることが自分の希望である。

渡辺部長

・そのように考える地域がでてきてもおかしくはないと思う。ただ、色んな考えがあるので、地域でルールを決めるなどして判断してほしい。

浅田委員

・ 学区適正化の当事者である保護者の意見を聞いてみたいと思っていた。このアンケートで声を拾えるのでいいことだと思う。

渡辺教育長

・ここでいただいた意見と、まだお気づきの点があれば事務局まで報告いただき、 それを反映した形で次回の定例会でアンケートの内容をお示ししたい。

廣田委員

・集計イメージも示して説明してほしい。

富井教育総務課長

- 集計イメージは作成してあるので、事前にメールや郵送でお送りする。
- ② 東京 2020 オリンピック聖火リレー十日町市ルート、交通規制及び「ミニセレブレーション」の開催について
 - ・ 資料に基づき説明
- ③ 十日町市総合戦略等推進会議の委員選出について
 - ・資料に基づき説明
 - ・事務局が渡邊委員を推薦、渡邊委員も了承した。
- ④ 最近の動きについて
 - ・教育長、各部長、各課長等が資料に基づき説明
- ⑤ 6月の主な行事予定について
 - ・ 資料に基づき説明
- ⑥ 次回の教育委員会の開催日時
 - 6月臨時会 6月30日(火)9時30分から開催することを確認した。
 - ・7月定例会 7月26日(月)14時30分から開催することを決定した。

以上で、15時30分に渡辺教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会議書記